



総合学科の創造性 地域の力に
に し め
新志芽通信

No.1

令和8年4月9日
秋田県立西目高等学校

4月行事予定

日	曜日	主な行事
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	新任式・始業式、整容指導①
7	火	入学式(13:00)・PTA入会式
8	水	生徒会入会式・部活動紹介(1年)、部活動体験(~10日)、クレペリン検査(3年)
9	木	課題テスト①(全学年)
10	金	HR委員・係入力切り、4月進研記述模試(3年)、スコーン講習会(全学年) 志望理由書マスタート(3年)、身体測定(全学年3、4校時)
11	土	4月進研記述模試(3年)
12	日	
13	月	面談旬間(短縮、~24日)、公務員模試①(3年)
14	火	
15	水	創立記念日
16	木	
17	金	胸部X線検査(1年)9:30~
18	土	
19	日	
20	月	内科健診(3年)13:30~
21	火	クラス討議
22	水	
23	木	尿検査①
24	金	心電図検査(1年)9:00~
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	PTA総会、教育資金講座
29	水	昭和の日
30	木	耳鼻科健診(1年、2・3年抽出者)13:00~

「新志芽通信」について

昨年度に引き続き、今年度も総合学科主任佐々木充宏が「新志芽通信」の発行を担当します。1年間、よろしくお願いいたします。

「新志芽通信」は、本校の学習活動や学校行事における、生徒たちの活動や活躍の様子を、保護者の皆様、地域の皆様、そして西目高校に興味を持ち、学校ホームページをご覧いただいている世界中の皆様にお知らせするものです。

本校は「総合学科」の学校であり、5つの系列に分かれた生徒たちは、系列ごとに違った授業を受けるので、他系列の学習活動の様子を知る機会がありません。そのため、生徒たちには、自分が所属している以外の系列の様子を知ってもらうという目的もあります。先輩、後輩、同級生たちの活躍を生徒のみなさんに伝えられればと思っています。

「新志芽通信」には、月ごとの行事予定を掲載するほか、部活動の活躍の様子、進路に関わることなども載せていきます。発行は不定期ですが、月に2号程度の発行を予定しています(一昨年度は27号、昨年度は29号まで発行しました)。紙面に関する感想やご意見、ご要望などがございましたらお気軽にご連絡ください。

発行された「新志芽通信」は、学校ホームページに随時掲載していきます(過去の発行分も掲載しています)。

学年部職員紹介

《西目高校ホームページ》

<http://www.nishime-h.akita-pref.ed.jp/>



	1 年 部		2 年 部		3 年 部	
主任・副主任	三 春 由香子(家)	中 村 淳(数)	富 樫 純 子(国)	藤 田 賢 哉(地)	嵯 峨 育 生(英)	深 井 裕 之(美)
正・副担任	担 任	副 担 任	担 任	副 担 任	担 任	副 担 任
1 組	佐 藤 雄 大(保)	中 村 宏 紀(英)	宮 塚 信 博(英)	三 浦 薫(農)	渡 辺 拓 人(理)	佐 藤 佑 飛(地)
2 組	永 須 亘(工)	藤 谷 柚 希(書)	渡 會 諭(理)	小 川 悟(工)	高 川 健 悟(農)	佐々木 幸(家)
3 組	堀 井 裕 紀子(地)	石 井 拓 望(理)	進 藤 宣 也(保)	佐 藤 俊 平(商)	佐 藤 朋 紀(数)	佐 藤 克 哉(工)
4 組					小 玉 美 保子(商)	竹 沢 憲 人(農)
共通担任	米 澤 雅 史(商)	小 野 総 志(農)	大 坂 綾 子(農)	相 原 理(音)	佐々木 周 幸(農)	

入学式【4月7日(火)】

校長 式辞



暖かく柔らかな陽射しとともに、花の便りが待ち望まれる今日の佳き日に、令和八年度秋田県立西目高等学校の『入学式』を挙行するにあたり、本校同窓会長 渡部功様、PTA会長 太田公之様、学校評議員 佐々木茂様、並びに保護者の皆様のご臨席を賜りましたこと、この上ない喜びであり、心より感謝申し上げます。

富山 啓 校長

ただ今、入学を許可いたしました「74名」の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして、保護者の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。新入生の皆さんの凛とした返事と、輝くまなざしから、本校での高校生活に対する大きな期待と強い意欲が感じられ、大変頼もしく思いました。皆さんの入学を在校生・教職員一同、心より歓迎いたします。

さて、新入生の皆さん、体育館ステージの上をご覧ください。ここに掲げられた言葉は本校の校訓で『自強不息』（じきょう やまず）と読みます。皆さんがこれから高校生活を送る西目高校は、昭和十七年に地域の強い熱意により秋田県立西目農業学校として開校し、時代と地域の要望に応えながら、長く愛されてきた学校です。この間、「自分自身を励まし、継続して努力する」という校訓『自強不息』の精神のもと、心豊かで高い志にあふれる人材の育成を目標として教育活動に邁進しており、今年度、創立八十四年目を迎える伝統校です。一万四千名を超える卒業生は、秋田県内はもとより、国内外、各界で活躍しております。

本校には平成八年に「総合学科」が設置され、今年度、三十一年目を迎えました。皆さんは総合学科の第三十一期生となります。全国で三百六十校余り、本県では本校を含めて二校に設置されている「総合学科」は、幅広い選択科目の中から生徒自身が選択し学ぶことで、一人ひとりの個性を生かし、主体的な学習ができるのが大きな特徴になっています。「文理」「農業科学」「土木」「ビジネス会計」「教養

文化」の五つの系列があり、各系列が特色ある学習を展開しており、生徒の多様な進路に対応しております。

新入生の皆さんには、本校での高校生活をスタートさせるにあたり、特に意識して取り組んでほしいことが三つあります。一つ目は様々なことに「挑戦」することです。これは先ほど述べた校訓や目標にも関連することです。「挑戦」には成功だけでなく、失敗もつきものです。しかし、「挑戦」を通じて得られる経験やスキルは、君たちが社会に出た後も役立つ財産となります。「挑戦」しない人は、失敗もしない代わりに「成長」もしません。ぜひ、失敗を恐れず、「挑戦」し、そこから学びを得る姿勢を身につけてほしいと思います。二つ目は、「挑戦」してうまくいかずに、落ち込んだり、心が折れそうになったときに、回復する力をつけてほしいということです。この力をレジリエンスと言いますが、先生や家族、友人などに相談するなどして回復し、また、新たに挑戦してください。成功するためには、失敗が必要だと理解すれば、また頑張れるのではないのでしょうか。三つ目は謙虚な心と感謝の気持ちを持ちを持ってほしいということです。謙虚さは、相手の気持ちを受け止め、相手の意見を尊重しようとする心の持ち方です。感謝は、他者からの恩恵や温情に対して「ありがたい」と感じ、その気持ちを表すことです。人は一人で生きているのではなく、多くの人に支えられて生きています。そのことを忘れないでください。

保護者の皆様、私たち教職員は、生徒の皆さんが持てる力を十分に発揮できるよう、全力で支援して参ります。保護者の皆様におかれましても、本校の教育方針を十分にご理解いただき、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

また、本日、ご多用のところ、ご臨席いただきましたご来賓の皆様、誠にありがとうございました。教職員を代表して厚く御礼申し上げます。今後とも西目高校発展のために、引き続きお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、新入生の皆さんが、西目高校で充実した、かけがえのない時間を過ごし、夢や目標に向かって大きく飛躍されることを祈念し、式辞といたします。



3組



2組



1組



副主任

主任



共通担任

